



Ableton 友の会

川三

アップデートの価値はあるか？

NEW
UPDATE

Ableton
Live

新機能
たっぷり

大変更の
UI画面

操作
カオス中

MIDIノート
分割

登場
ドヤア

概要

- Ableton12
- アップデートの価値はあるか
 - 価値とは？
- 新機能概要
 - 新機能説明
- お知らせ、ご相談

アップデートの価値はあるか？

- 価値とは
 - その人がやりたいことが出来るようになるか。快適な時間を生み出すか。
 - パフォーマンス関係のアップデートはそれほどない
 - 制作よりの機能強化
 - すでにワークフローが出来ている人に習得コストを掛けてアップデートする価値があるか
 - Suiteにする意味があるか？
 - 新機能のメリット・デメリット
 - 新デバイス Roar, Meld, Granulator3は必要か
 - PUSHはそれほど

新機能

- アクセシビリティ
- ブラウザのフィルタリングとタグ
- CCコントロール
- キーボード操作のワークフロー
- Meld
- MIDIノート確率グループ
- MIDIツール
- Max For LiveのMIDIツール
- アレンジメントにミキサーを表示

新機能 2

- ピッチと時間のユーティリティ
- Roar
- スケールの認識
- 類似するサウンドを検索
- 類似するサウンドに差し替える
- クリップビューをデバイスビューと並べて表示する
- チューニングシステム
- UI表示の調整
- その他の改良点

新機能 3

- 新PACK
- Granulator3
- モジュレーションの挙動が改善
- MIDIノートの分割・結合
- PUSH2 アップデート

アクセシビリティ

- 点字ディスプレイなど対応
- Cakewalkの時代からあった。

ブラウザのフィルタリングとタグ

- タグで絞り込む形式になった
- メリット
 - Ableton内蔵のものやサンプルは探しやすくなった
- デメリット
 - 今までのフォルダ形式とはことなる
 - Cmd+Fのフローは出来なくなった(プラグイン)
- 対応策
 - 検索式を保存
 - Collectionを一軍
 - cmdで複数選択
- 新規ショートカット
 - cmd+{} 検索に戻るが出来た

CCコントロール

- 今まではMIDI CCのコントロールはクリップ単位しかできなかった。
- M4Lなどで補っていた
- 今回からMIDIエフェクトに導入された
- メリット
 - 視認性の向上
 - PUSHでコントロールできるようになった。
 - デメリット
 - 特にはないが、アレンジメントに標準装備されている方がわかりやすいか

キーボード操作のワークフロー

- 激変した
- セッションビューの時代の終わりかもしれない
- 画面操作メニューからコントロール
 - 「TABキーでフォーカスを移動」
 - 「キーボード操作のフォーカスを折り返す」
 - 同一ツール内で移動する場合はこちらをオン
- TAB 次の操作子に移動
- Shift+TAB 前の操作子に移動
- 上下 同じ行内の操作子に移動(縦の移動)
- Shift+上下 微調整
- Esc 階層を上に
- ミキサーボリュームなど Option+TABで他のトラックのパラメーターに移動可能

キーボード操作のワークフロー 2

- セッションビュー
 - pageup 8つずつスロット移動
 - pagedown
- メリット
 - 制作にはメリット
 - ツールが増えた分マウスで操作すると遅くなる
- デメリット
 - 生成ツール、変形ツールを使わない人には不要
 - 習得コストは変わる
 - 他のアプリケーションでショートカットキーをアサインしていた場合は厳しい

キーボード操作のワークフロー 3

- Delete
 - 初期値
 - 以前からあった。
- Cmd+shift+option+F
 - OSでレベルでは設定できた
- ラッチの導入
 - A オートメーション
 - B ドロー
 - S ソロ
 - Z ズーム
 - F1~F8 トラックアクティベータ
- メリット
 - 二回キーを押す必要がなくなったので素早い操作が可能になった
- デメリット
 - 特になし

キーボード操作のワークフロー 4

- クリップにマーカーを打てるようになった

- [CMD][F9] (Mac) - クリップ開始マーカーを MIDI ノートエディターの選択されたタイムエリアに設定
- [CMD][F10] (Mac) - クリップループの開始マーカーを MIDI ノートエディターの選択されたタイムエリアに設定 [[CMD][F11] (Mac) - クリップループのエンドマーカーを MIDI ノートエディターの選択されたタイムエリアに設定 (Win) / [CMD][F12] (Mac) - クリップエンドマーカーを MIDI ノートエディターの選択されたタイムエリアに設定

- ノート編集

- ノートのベロシティを調整する: [CMD]上下矢印キー (Mac)
- 音符のベロシティの偏差を調整します: [CMD][Shift] 上下矢印キー (Mac)
- ノートチャンスの調整 [CMD][ALT][Shift]上下矢印キー (Mac)

MELD

- 新規導入シンセ
- Suiteのみ
- 効果音に強い
- マトリクスあり
 - Wavetable的
- メリット
 - 風など効果音的なものの作成には強い
- デメリット
 - 直感的なシンセではない
 - 習得コストはそれなりにかかる

MIDIノート確率グループ

- ノートにグループが適用
- すべて発音
- 1つだけ発音
 - グループの中から1つだけ発音
- メリット
 - ランダム性をよりコントロールできる
- デメリット
 - 使わない人は使わない

MIDI変形ツール

- MIDIエフェクトがピアノで使えるようになったもの
 - Arpeggiate アルペジオ
 - Connect 空白を埋める
 - 使い方注意
 - Ornament 装飾
 - Quantize
 - クオンタイズメニューが統合
 - Strum 発音タイミング変形
 - Recombine いろんな条件で並び替え
 - Timewarp MIDIストレッチ
 - Velocity Shaper XO的な選択範囲のベロシティを変えられる。

MIDI生成ツール

- MIDIエフェクトがピアノロールで使えるようになったもの
 - Rhythm ベロシティ付きノート作成
 - ハイハットなどには便利では？
 - ただ、Option+EやCmd+Eでもかなり代用できそう
 - Seed ランダムノート作成
 - テクスチャ作成には便利そう
 - Shape 形を持ったノート作成
 - スtringsなどに便利かも。
 - Stacks コード
 - コード4つとあるが、4和音ではない
 - トライアドのみ

Max For LiveのMIDIツール

- 自作したものを使えるようになった
 - 自分のフローにあったものを作れば効率は上がる
- Suiteのみ

MIDIツール

- メリット
 - アイデア出し
 - connect
 - 人間ならやらないパターン
 - Rhythmなど単純なベタ打ちの労力を減らしてくれる
- デメリット
 - 必要ない人には必要ない

アレンジメントのミキサー

- メリット
 - 蛭族DAWの長年の望みがかなった
- デメリット
 - 特になし
 - これしかいない人はアップデート代金 20,000円程度の価値はあるか？

ピッチの時間のユーティリティ

- Live11のノートが変更
 - Add interval
 - SDはScale Degree
 - Humanize
 - ランダム化
- 注意点
 - DuplicateはClipに移動した。

Roar

- マルチバンドサチュレーター
 - 変態的なモジュレーションが掛けられる
 - ミックスにも使える
 - 古い質感にもクリッパーとしても
- Suiteのみ
- メリット
 - 純正でこれだけ高機能で変態的なことが出来るものはない
- デメリット
 - SaturnやHarmonicsなどを持っている人には不要かも

ソングスケール

- クリップに適用される
 - Arpeggiator
 - Chord
 - Pitch
 - Random
 - Scale
- Meldにはオシレーターなどに認識される
- メリット
 - 簡単にインキーで出来る
- デメリット
 - デメリットではないが、当然のことながら、転調があるようなものは作れない
 - J-Popなどでよく使われるセカンダリー・ドミナントなどを作る場合は知識がいる
 - コード生成してから変形したら
 - 自分で作りたい人には不要

類似サウンドを検索

- メリット
 - 早くなった
 - Drumrackでも使用可能
 - cmd+shift+F

クリップビューとデバイスビューを並べて表示

- メリット
 - 音色確認など
- デメリット
 - 特になし

チューニングシステム

- メリット
 - 平均律以外のもやりたい人
- デメリット
 - 特になし

UI表示のスタイル設定

- スクロールバーが基本非表示
- 環境設定で調整
- Shift+マウスホイールで対応可能

新PACK

- Lost&Found
- Performance pack
 - アレンジメントのループなど

Granulator

- 飛び道具

モジュレーションの挙動が改善

- 設定してから変更出来るようになった

MIDIノートの分割・結合

- 最大のアップデートかも
 - Eを押しながら 任意の位置で分割
 - Option+Eを押しながら近づける ↑ドラッグで等分割
 - Cmd+E グリッドで分割
- メリット
 - ドラムの打ち込みなどにも便利
 - 白玉を切り刻んでリズムを作るなど
- 結合
 - Cmd+J
 - Cmd+option+J 範囲内のノートを同じ長さにする

PUSH2アップデート

- クリップを押すとセッションモードになる。
- Tunerが使用可能
- ブラウジングはPUSH3と同じものに

お知らせ、ご相談

- あわててアップデートしなくてもOK
- マニュアル、新規機能はまだ日本語化されてないです。
- かなり変わっているところがあるので、情報が出るまで待ってもいいかも。
- 周辺機器が使えなくなることがあります。Faderport, PACERなどAbleton10から11でアサインが変わった
- 変更あったところ情報求めます。まとめます。
- 目次などは三井田くんにつけてもらいます。切り抜きなども
- Discordでやったものを、YouTubeで配信という形に変えようかと思っています。
- Discordしかやらないものあり。パッドとか。パッド、お金にならない...
- 質疑応答
 - Ableton12でやります？
 - ライブセット紹介